

レバー形外部操作ハンドル

■盤内にある遮断器を外部から操作する装置です。
■指示銘板色：銀梨地に黒文字



【配線用遮断器】

レバー形外部操作ハンドル寸法・価格 ■ご注文の際は、操作ハンドルの型式と適用遮断器の型式をご指定ください。

型式	納期区分	ご注文品番	適用器種	外形寸法(mm)								図	標準価格(円)
				A	B	C	D	E	F	G	H		
HA-106	●	UHA106	B-54FKA、B-104FKA	102	115	110	127	35	-	-	75	A	6,900
HA-206	●	UHA206	B-224FC	110	118	131	148	35	-	-	75	A	6,900
HA-210	●	UHA210	B-222FC・223FC、B-223WC	106	110	98	115	35	-	-	75	A	6,900
HA-402	●	UHA402	B-602FA・603FA・604FA、B-603WA B-602EA・603EA、B-803WB B-803FA、B-803FKA・804FKA	113	120	145	162	38	7.5	-	75	A	11,000
HA-405		UHA405	B-402FB・403FB・404FB	113	120	140	157	38	-	6	78	A	11,000
HA-406	●	UHA406	B-403WA	113	120	140	157	38	-	6	78	A	11,000
HA-801	●	UHA801	B-1003WA・1004WA B-1003FA・1004FA B-1203WA、B-1204FA B-1203FA・1204FA B-1603WA・B-1604WA	195	200	187	206	100	-	-	165	B	21,600
HA-1601	●	UHA1601	B-2003W、B-2004W B-2503W、B-3203WA	230	225	290	309	100	-	-		B	33,500

【漏電遮断器】

レバー形外部操作ハンドル寸法・価格 ■ご注文の際は、操作ハンドルの型式と適用遮断器の型式をご指定ください。

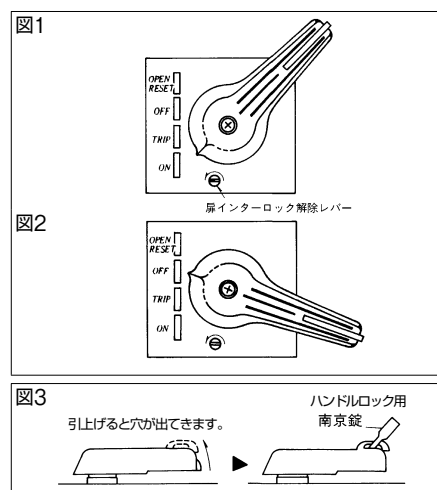
型式	納期区分	ご注文品番	適用器種	外形寸法(mm)							図	標準価格(円)
				A	B	C	D	E	F	G		
HA-106	●	UHA106	GB-104A	102	115	127	144	35	-	-	A	6,900
HA-210	●	UHA210	GB-223WB	106	110	98	115	35	-	-	A	6,900
HA-402	●	UHA402	GB-603EB、GB-603W	113	120	145	162	38	7.5	-	A	11,000
			GB-803WA、GB-604A	113	120	145	162	38	7.5	-	A	
HA-405		UHA405	GB-224A、GB-404A	113	120	140	157	38	-	6	A	11,000
HA-406	●	UHA406	GB-403W	113	120	140	157	38	-	6	A	11,000
HA-801	●	UHA801	GB-804A、GB-1003WA、 GB-1004A、GB-1203WA	195	200	219	238	100	-	150	B	21,600

■ハンドル取付方法

- 穴明加工図[A][B]により扉の穴明けを行ってください。(図[A][B]は、C-19ページ)
遮断器取付のための穴明けは、各々適用遮断器の寸法図により行ってください。
- 扉インターロック不要の時は扉インターロック用板は必要ありません。
- 外部操作ハンドル本体からハンドル締付ネジをはずし、ハンドルを抜きます。扉の取付穴に本体を裏面よりさし込み、表面から指示銘板とともに付属のネジで締付けてからハンドルをもとの状態に取付けます。
- 指示銘板の表示と外部操作ハンドル本体のハンドル位置が一致しないときは、外部操作ハンドル本体又は、指示銘板を上下させて調整してください。

■ハンドル操作方法

- 遮断器が“ON”の時ハンドルは図1のようにONを示し、遮断器が“OFF”の時ハンドルは図2のようにOFFを、“TRIP”の時にはTRIPを示します。
ハンドルがTRIP位置にある場合は、RESET操作を行ってからでないとON、OFFできません。
- 扉インターロック用板を取付けている場合、扉を開くときはOPEN位置までハンドルを回し開けてください。(なお、この時器種によっては遮断器がTRIPする場合がありますが、この場合遮断器をRESETしてください。)またON状態で扉を開くときは扉インターロック解除レバーをドライバーで矢印方向へ回してください。
扉インターロック用板を取付けていない場合は、どのハンドル位置でも扉を開くことができます。
- 扉を閉める場合は必ず遮断器が“OFF”であることを確認してから、ハンドルをOFF位置にし扉をしめてください。
- ハンドルを施錠する時は、ON、OFFの位置で図3のように施錠してください。



(注)南京錠はお客さまにてご用意ください。